

表紙

第1章 生物多様性さっぽろビジョン改定の背景

1 生物多様性に関する最近の動向
(1)札幌市の生物多様性の現状
 自然環境の概要（人口の概要、市域面積、高度、代表的な生態系（レッドリスト掲載種、指標種、外来種）、札幌市の地理的特徴、札幌の四季の魅力）生物多様性とは（3つの多様性（生態系、種、遺伝子）、生物多様性の喪失とは、自分事と捉えてもらうための記載、生物多様性に関する基本認識）
(2)国の動き
 生物多様性さっぽろビジョンは、次期国家戦略を基に改定することを記載
(3)ポスト2020生物多様性枠組と生物多様性に関する世界の状況

2 これまでのビジョンに基づく取組の進捗状況
 (1) 指標の確認方法
 (2) 指標に係る目標値の達成状況

3 ビジョン改定の目的
 (1) 目標年次2020年度として見直し
 (2) 国家戦略の改定
 (3) ビジョン運用により認識した課題の解決

第2章 現状と課題

札幌市の生物多様性に関する現状と抱える課題
 保全事業の充実の**必要性**、外来種の侵入、野生動物とのあつれきの増加（ヒグマ、エゾシカ、キツネ等）、気候変動への**対策**、人口減少による担い手不足の懸念、再生可能エネルギーと生物多様性保全の調整、**学校教育と連携した普及啓発及び人材育成の推進**、**様々な世代への生物多様性の理解度の向上**、**あらゆる主体との連携**

第3章 ビジョンの位置づけ

1 生物多様性基本法第13条に基づく札幌市の生物多様性地域戦略であること

2 国家戦略、道計画との位置づけ、札幌市の関連計画との位置づけ（関係図）※他部局との事業との関わりなどを記載

※基本構成、伝え方
 全体構成の整理、ポスターなどの絵で表現、ビジョンの説明やイメージ、具体的にやるべきことの記載、丁寧な説明、身近なトピックからかみ砕いて伝える、危機感を出しすぎず、札幌の自然が好きという感覚を大事にできる伝え方、なぜこのような政策なのかを明確に

第4章 理念

現行理念は「北の生き物と人が輝くまち さっぽろ」
 ※ポジティブなメッセージ、「生物多様性さっぽろビジョン」を表す言葉

第5章 目標年次及び対象区域

2050年まで（見直しは2030年頃）

札幌市全域、市域だけで解決できない取組は周辺自治体との連携を図る

第6章 ゾーニング

ゾーン設定については、山地ゾーン、山麓ゾーン、市街地ゾーン、低地ゾーン、各ゾーンをつなぐ生態系として整理し、修正箇所を記載する。
 ゾーニング図には、法令等による保全状況、札幌市の関連計画図、生物多様性の観点から重要な地点、外来種の分布状況等を合わせて表記するとともに、区単位で身近な自然やがわかるように工夫して作成し、GISデータをWeb上に公開して詳しく見えるようにする

※全体に取り入れる考え方、視点
 温暖化、気候変動による生態系の変化への対応、人為的な管理による保全、SDGs、循環型社会、持続可能性、防災、心理的・身体的に影響する身近な自然環境の回復・維持、四季の魅力、生態系サービスの社会・文化的側面の評価視点、Eco-DRR、生物との共生の考え方、身近な行為についての生物多様性への配慮等

第7章 目標（あるべき姿）

1 **ゾーンごとの課題及び2050年のあるべき姿を記載**
ゾーニング図から、法令等による保全地域とそれ以外の地域に分けて目標（あるべき姿）を設定する

2 **生物多様性保全の担い手である札幌市、市民、企業、市民団体それぞれの主体ごとに、取り組む活動としての目標（あるべき姿）を記載する。**

第8章 施策を進めるにあたっての基本方針

1 **様々な立場が連携協働して生物多様性の保全を進める**

2 生物多様性への理解を深め、将来に伝える

3 **札幌市は消費都市であることを認識し、札幌市、市民、企業、市民団体等は連携協働して地球規模で生物多様性に配慮した取組を行う**

第9章 指標に基づいた目標を達成するための施策

1 保全事業（例）
 (1) レッドリストの定期的な見直しと掲載種の保全事業の検討、実施
 (2) **自然共生サイトを活用した保全対象の拡大**
 (3) **外来種対策（対策の考え方を明記）**
 (4) 野生鳥獣とのあつれき対策
 (5) 防災、減災につながる自然機能の活用

(6) **市民参加型指標種調査**
 (7) **自然環境調査**
 (8) **協働型生き物調査**
 (9) **動植物データベースの活用**

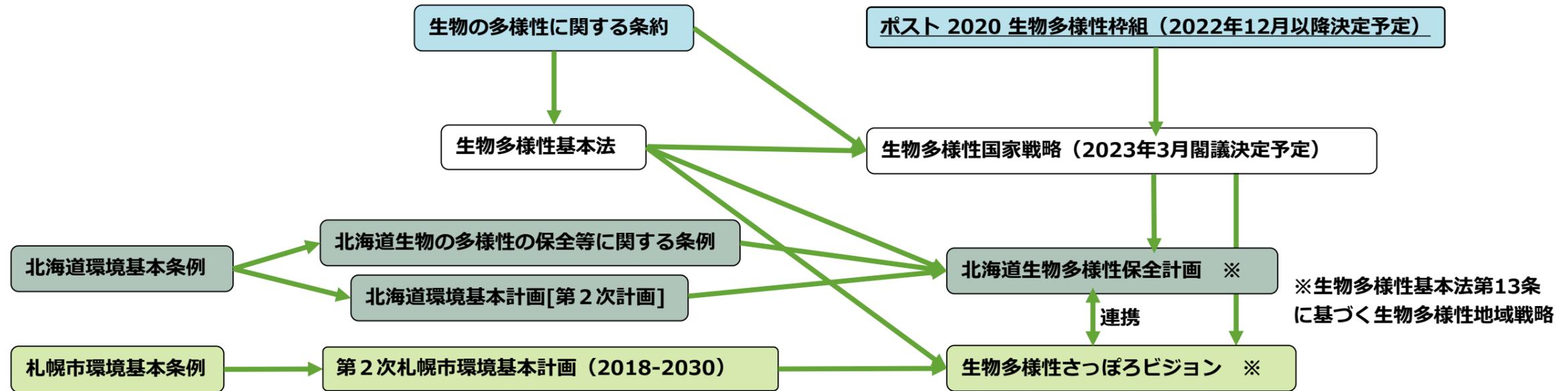
2 普及啓発事業（例）
(1) 方法（イベント等の活用、学校教育との連携事業、環境教育、各種普及啓発ツールの作成等）
(2) 普及啓発内容（生物多様性に配慮したライフスタイルの普及等）

3 企業や施設との連携事業（例）
 (1) 生物多様性さっぽろ応援企業、団体登録
 (2) 生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワークとの連携事業

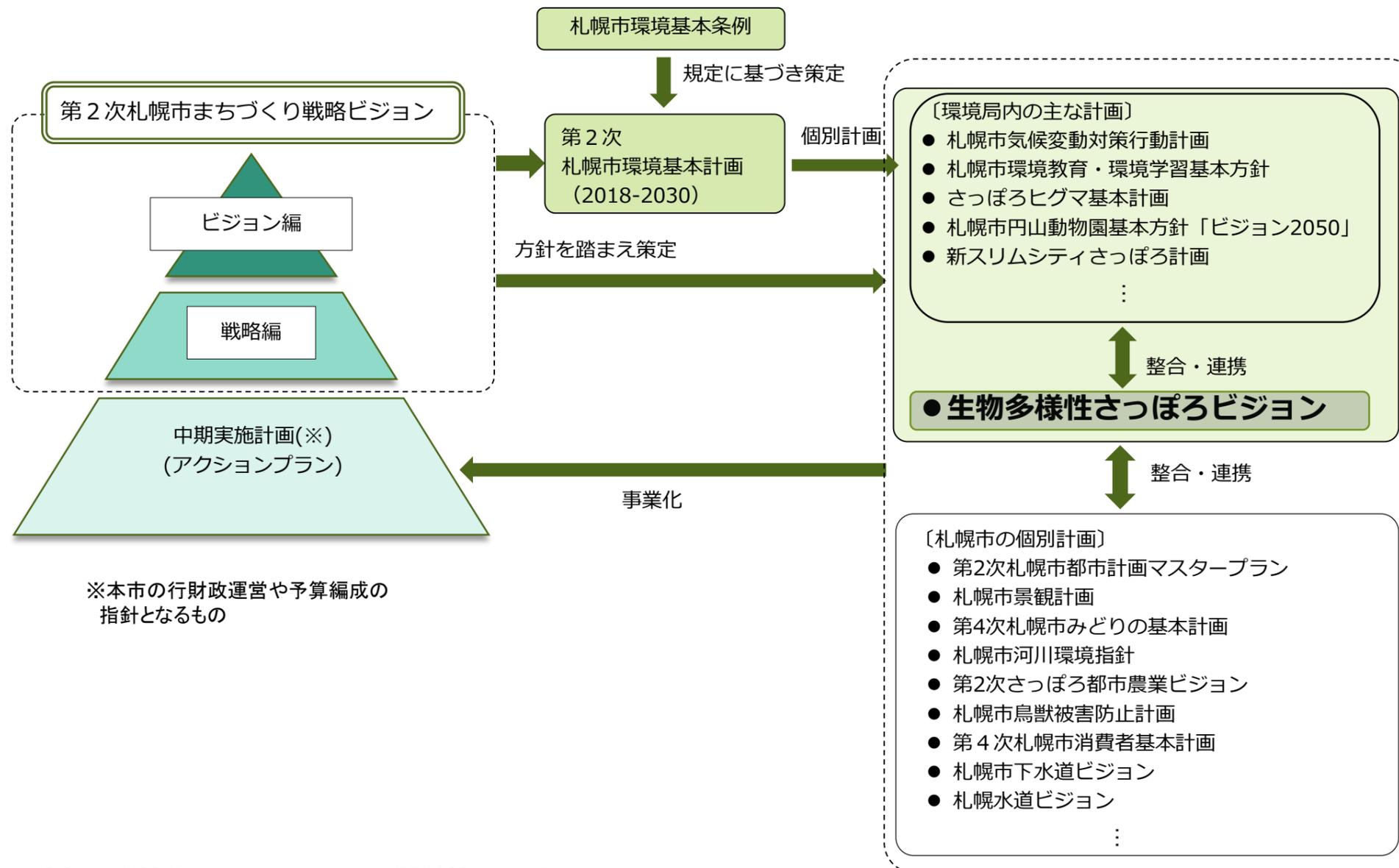
第10章 ビジョン推進の体制と役割分担、進捗管理

1 **推進体制と役割分担**
 札幌市、市民、事業者（企業団体等）それぞれが何をするのか、**特に札幌市の各局の役割の明確化と連携について具体的に記載**

2 **進捗管理**
(1) 指標とモニタリング方法 **(2) 2030年までの目標値** **(3) 2050年最終目標（可能なら数値目標）**



条約、法令、条例と生物多様性さっぽろビジョンの関係性 (図1)



札幌市の各部門計画と生物多様性さっぽろビジョンの関係性 (図2)